

とうり さと

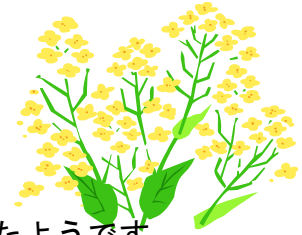
桃李の里

福島市立中野小学校 学校だより

令和2年5月20日発行 (No. 3)

文責：校長 白土 勲

学びのリズムが出てきました！



分散登校も2週目に入り、子どもたちに「**学びのリズム**」が出てきたようです。

学ぶ楽しさを実感できるように、ワクワクするような授業にしようと、先生方もしっかりと準備してくださっています。「**学校は、楽しい**」と子どもたちに思ってもらえるように、今後も進めて参ります。



委員会活動を自分たちから進んで行おうとした6年生を誇りに思うとともに、純粋な子どもたちの思いを、私たち大人が大切にしていなければならないと改めて心に誓いました。

後悔しない生き方とは？



「人よりも頑張ったとは言えないが、自分なりに頑張ってきたとは、はっきり言えます。それを重ねることでは後悔しない生き方はできない。」

これは、プロ野球選手のイチロー選手が、引退記者会見で、自分の野球人生を振り返りながら言った言葉です。

どうしても、人間は他人と比べがちですが、一人ひとりのよさを大事にしてあげないと、そのよさがどんどんなくなっていってしまうのではないかと私は考えています。

人間は、可能性の3%しか発揮できていないという言葉も本で読んだことがあります。

「この子はこういう子」「この子は、〇〇が苦手」と決めつけるのではなく、未知なる可能性を信じて、その子が自信をもって「頑張った」といえるように、関わってあげたいと考えております。保護者の皆様にも、御理解と御協力をいただければ幸いです。



【校長のつぶやき】

- 理科の観察学習のために、5年生の木村天（そら）さんが、おうちからアブラナの花をもってきてくれました。おかげで、みんな最高の学習ができました。その優しい気持ち、ありがとう！！
- 学校のために、「委員会活動をやろう」と行動を起こしてくれた6年生。その思いが、学校全体に活力を与えてくれます。学校全体のことを真剣に考えてくれて、ありがとう！！